

下北山小中学校 卒業証書授与式

山 広報 令和6年(2024)

4

月号 No.802

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山



第1回 卒業証書授与式

令和6年度・

施政方針

令和6年3月下北山村議会定例会の開会にあたり、新年度の施政方針と主要施策の概要等についてご説明申し上げます。議員各位並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

皆様ご承知のとおり、1月1日に最大震度7の「令和6年能登半島地震」が発生し、多くの方がお亡くなりになるとともに、未だ安否不明の方もおられるなど甚大な災害に見舞われました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました全ての方々

県では応急対策(暫定片側交通開放)のための仮橋設置を進めています。国道169号は下北山村にとりまして大変重要な道路であり、今回の通行止めにより多くの村民の皆さまに影響が出ていることから、村としましても一日も早い交通開放を強く要望しているところであります。奈良県では、国道169号前鬼〜上池原間についてはトンネルで整備する計画ですので、これが実現すると現道の約4kmの急カーブが続く線形不良区間が約3kmの真っ直ぐなトンネルで整備され、走行性も良くなり土砂災害もなくなる安全で安心して走行できる道路となることから早期の事業推進についても強く要望していきます。

また、昨年の暮れには国道169号上池原地内において大規模な土砂崩落事故が発生し、1名の方がお亡くなりになり1名の方が重傷を負われました。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、重傷を負われた方にお見舞いを申し上げます。奈良

番目の大きさとなりました。歳入面では、景気回復や物価高騰を背景として法人税や消費税で増収が見込まれる一方、定額減税の影響等により所得税で減収が見込まれています。歳出面では、物価に負けない賃上げの実現に向けた経費や子ども・子育て政策の強化に係る経費等が盛り込まれています。

村の令和6年度予算におきましては、国の補助金など有利な財源を積極的に活用して持続可能な村づくりを進めていくことが重要であると考えています。このことから令和6年度予算案は、全ての分野において効率的な事業執行を意識して予算編成に取り組みしました。そのため予算として、本村の令和6年度当初予算案は、一般会計で23億6,300万円、前年度比マイナス2億6,800万円、約10.2%の減となっています。

特別会計6会計及び事業会計1会計(簡易水道特別会計は事業会計に移行)の合計は、8億2,132万3千円で、前年度比プラス1億4,858万8千円、約22.1%の増となっています。

一般会計と特別6会計、事業会計1会計の合計では、31億8,432万3千円で、前年度比マイナス1億1,941万2千円、3.6%の減となっています。

まず歳入の柱となる村税では2億5,324万2千円と前年度比204万6千円の増額となっています。

地方譲与税については、森林環境譲与税の増額により譲与税全体としては、前年度比969万4千円の増額です。

交付金等については、環境性能割交付金で増額を見込んでいますが、地方消費税交付金が減額により全体として、前年度比46万4千円の減額で計上しています。

国県支出金では、デジタル基盤改革支援補助金、子ども子育て支援交付金、道路整備関連の交付金や補助金が増額となっています。また、令和6年度も昨年度同様に教職員住宅建設関連の補助金も計上していることから、国県支出金につきましては前年度より3,874万6千円の増額となっています。

地方交付税については、新たな算



定項目の創設や会計年度任用職員に係る給与改定及び勤勉手当の支給に対する算定の増額、辺地債・過疎債等の償還額増加に伴う地方交付税措置額の増加もあり、前年度比5千万円増加となっていますが、昨年同様に公債費償還額に伴う増加もあることから単純に交付税が増額したと喜べないところもありますので、交付税につきましては、引き続き国の動向等を注視していきたいと考えています。

一般会計の歳出につきましては、昨年度より大幅な減額となっており、人件費や物件費で増額等があり、昨年に引き続き庁舎関連費用や教職員住宅の整備費用、スポーツ公園施設整備費用等でも大きな予算の計上がありますが、庁舎本体に係る建設費用が令和5年度で終了していることが減額の大きな要因です。

その他、全会計での大きな費用としては、診療所会計において令和6年度及び令和7年度の2力年で建設を予定している診療所新築工事費用が計上されています。

今後も、インフラ整備や老朽化した公共施設整備などには、引き続き

多額の費用が必要となります。それに伴い、基金からの繰り入れや村債の発行につきましても、令和6年度以降も計画的に実施していく予定です。

なお、村債につきましては、例年同様に財政負担を軽減するため、後年度に財政措置のある過疎債や辺地債等、交付税算入率の高い有利な村債の発行を主に見込んでいます。

森と生きる「仕事づくり、ものづくり、ひとづくり」

◆持続可能な森林づくりとして

●放置された森林を解消し災害に強く、長期的かつ持続的な森林経営管理を目指すため、村による民有林の公的管理「森林経営管理事業」を引き続き進めていきます。その財源として、国の森林環境譲与税や県の森林環境税等を活用します。そして、その中で自伐型林業の担い手である地域おこし協力隊の卒業生等、今後の林業分野における担い手の育成にも配慮していきます。

●林産加工施設については、本村の林業振興の拠点施設として、林産物の利用促進と雇用の場の確保を図る

とともに、今後予定される公共施設の建設等の木質化も推進し、村内で素材から加工までの一連の流れを全て完結する6次産業化を引き続き目指し、継続した管理運営を指定管理者と協力して進めます。

◆きなりブランドの研究開発として
●「一般社団法人つちのこパーク」が、地域で生産された材料を活用した商品開発を行っている他、高齢化が進む生産者支援と事業継承に向けた体制づくりに取り組んでいます。

●「一般社団法人つちのこパーク」によるツアー商品を通して、村内の資源を来訪者に紹介するなど「行って良かった、また来て見たい」と思われる取り組みを行い、来訪客の滞在時間の延伸や地元商店等での消費拡大に努めます。

◆起業・就業支援として

●旧南都銀行職員宿舎を改修した「シェアハウスこのま」の利用促進を図り、利用者「SAGJO会員（旅人）」と地域事業者とを繋いで、担い手不足の解消を図ります。

●BIYORIにつきましては、引き続きテレワークやワーケーション

等への促進を図り、関係人口や人の流れを通じて利用促進と村内起業等へのアプローチを進めていきます。

森に遊ぶ「もてなし、ふれあい、感動づくり」

◆交流関係人口の拡大として

●観光拠点である下北山スポーツ公園は、昨年12月末からの国道169号の通行止めによる影響を受けておりませんが、関係団体等と連携して引き続き誘客に努めるとともに、お客様に居心地が良いと思われる環境整備に努めていきます。また、老朽化したテニスコート3面の大規模改修を進めていきます。

●令和7年度に下北山スポーツ公園内に「道の駅」を整備するため、今年度から基本的な考え方やコンセプト並びに導入する機能及び施設配置などを盛り込んだ「下北山「道の駅」基本計画の策定に取り組んでいます。

●サッカー合宿については、引き続き以前からご利用を頂いているチームへの働き掛けや、J3奈良クラブのキャンプ誘致や奈良クラブを通じて村の情報発信を連携して実施して

いきます。

● キャンプ場については、村内事業所との連携を図りながら、下北山村ならではの付加価値を付けた体験商品などのツアーの実施や、企業等とのワーケーションの利用促進に努めると同時に、利用者の滞在時間の延伸並びに年間を通じた集客に努めていきます。併せて、老朽化した施設の改修等も進めていきます。

● 関係人口の取り組みについては、東京の学生団体「まとい」が継続的な活動をしてくれており、引き続き団体や個人の方々と下北山村との関わり作りに取り組んでいきます。

● ふるさと納税の返礼品基準が昨年度大幅に変更になったことに伴い、納税額の減収が予想されるため、村内事業者と連携しながら新たな返礼品開発を進めるとともに、ふるさと納税業務の強化とポータルサイトの活用により応援者へのアプローチを図っていきます。

森で育む「子どもの笑顔と、きなりライフ」

◆ 関係人口を始めとする定住・転入の促進として

● 空き家コンシェルジュと連携を図りながら、空き家の利活用の促進を図ります。また、きめ細やかな情報が入り空家所有者や移住希望者に届くよう出張相談会や、移住希望者への物件情報をサイトにより紹介していきます。また、補助制度（整備及び取得等）を引き続き実施し、空き家の活用を通じた空き家解消と定住促進に取り組めます。

● 遊休施設となっていた旧保育所については、昨年より「一般社団法人つちのこパーク」と奈良国立大学機構奈良女子大学の「下北山エクステンションセンター」が事務所を構えたことから、今後も施設を活用した催しや学生との交流による地域活性化に努めていきます。

● 移住体験交流施設「むらんち」の利用促進と、下北山村の暮らしと関わりを届けるポータルサイト「きなりと」の情報発信を通じて、移住促進及び関係人口の創出を引き続き継続していきます。

◆ 新しい時代の流れを力にする関連では

● 下北山村の魅力等の情報発信については、引き続きフェイスブック及

びインスタグラム等、SNSなどを活用する他、ラジオ放送FMやまとの「きなりと下北」や「貞子村巡り」の公式アプリを活用するなど、関係団体（下北山スポーツ公園及び一般社団法人つちのこパーク）と連携して情報発信に努め、村の魅力を村外に伝え認知を高めていきます。

◆ 結婚・出産・子育てを地域で支える支援として

● 一般不妊治療に加え生殖補助医療（体外受精を始めとした新たな不妊治療）、及び不育症治療（2回以上の流産等を繰り返す子どもが持たない方への不妊治療）を受けている方への補助を実施し、子どもの出産を希望するご夫婦を支援していきます。

● 妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに応じた必要な支援に繋げる伴走型の相談支援を充実し、経済的支援も一体とした出産・子育て応援交付金を継続実施します。

● 次代の社会を担う全ての子どもの健やかな育ちと、保護者による子育てを地域や社会全体で支えていく環境の整備を目指し、子ども・子育て

のための支援を総合的及び一体的に推進することを目的とした「下北山村子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

● 出産と育児に係る経済的負担の軽減を図るため、赤ちゃん誕生祝い金を始め、2歳までの乳幼児の紙おむつ購入助成及び6歳未満の乳幼児を養育している方へのチャイルドシート購入助成を継続実施します。

● 母子保健事業についても、乳幼児健診、妊産婦健診及び新生児聴覚検査費用の助成を引き続き実施するほか、育児サークル及び育児相談会を開催し育児中の保護者同士の情報交換の場を提供し、育児不安等の軽減に努めていきます。

● 保育所の運営については、今年4月の予定では園児数が昨年度当初の16人から25人前後に増加することから、保育士を増員し園児の安全、保護者の方が安心できる保育を実施します。

◆ 暮らしやすい安心できるきなりの郷づくりとして

● 軽自動車税関係手続きのオンライン化に伴い、二輪の小型自動車の種別割申告の電子化を整備します。



● 戸籍等に氏名の振り仮名を記載し、その振り仮名について確認を行う通知書を作成する予算を計上しています。

● 住民基本台帳ネットワークのコミュニケーションサーバーについては、現在継続中の保守が終了した時点で、機器を更改する予算を計上しています。

● 健康管理事業では、毎年実施している総合健診やがん検診などの受診率向上に向け、広報等を活用した積極的な働きかけに努め、病気の早期発見及び日常の健康管理に繋がります。

● 心の健康相談を継続的に開催して精神的なサポート体制を維持するとともに、各種予防接種等を引き続き実施し、村民の皆様方の健康管理に努めます。

● 高齢者福祉では、高齢者の友愛活動、社会貢献、健康づくりなど、社会的支援や見守り要請が強まること予想されることから、老人クラブとの連携に努めていきます。また、コロナ禍で5年間実施できていなかった「健康と長寿のつどい」を実施します。

● 獣害対策では、「有害獣防除柵設置補助金」及び「獣害対策奨励補助金」を継続するとともに、担い手不足の対策として「猟銃免許取得補助金」も継続いたします。また、国庫補助金を活用し新たに大型檻（サル捕獲用）を購入します。

● 安全な道づくりでは、村道池郷線及び村道前鬼釈迦線の災害防除工事の継続、村道不動線の路側擁壁改修工事の継続及び村道小佐田カシモチ線の新設工事の継続を実施します。併せて、インフラ整備として橋梁・トンネル点検業務及び小又谷橋の補修工事を実施します。また、県事業

による国道169号前鬼く上池原間の道路整備のための土砂処分用地の調査費用を計上しています。

● 防災対策としては、災害発生時のわかりやすい避難マニュアルの作成を行います。

◆ 教育分野においては

● 令和6年度は、義務教育学校開校3年目を迎えますが、これまで同様、複式学級を回避するために村費教員を確保して単式学級を維持し、一人ひとりに応じた個別最適な学びを目指していきます。

● また、老朽化した教職員住宅の環境改善を図るため、令和5年度に2棟10戸の教職員住宅が完成し、教員10名の引っ越しが行われます。引き続き、令和6年度に2棟10戸を新築する予定です。建設関係予算1億7,240万円と備品費160万円を計上しています。

● 令和6年度は、10月25日に下北山村・上北山村において、「第68回奈良県へき地教育研究振興大会」下北山村・上北山村大会」が開催されます。メイン会場は下北山村になります。「主体的・協働的に学び、ふるさとに誇りと夢をもった人間性豊かな北山っ子の育成」を大会主題に、大会に向けて準備をしていきます。

● 学校関係では、教員の働き方改革の一環として、従来教員が担っていた業務の一部（例えば、授業に使用する資料の作成等）をサポートする事業を実施します。

● 児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減する支援対策として、小中学校における児童・生徒の給食費の無償化を始め、就学援助費や特別支援教育就学奨励費補助事業を継続して実施します。

● 高等学校等の生徒の保護者に対しては、すべての保護者に高校生活応援補助金を交付するとともに、県立私立を問わず高等学校寮等への入寮者支援として、寮費の一部を支援する事業を継続して実施します。

● 放課後や夏休み等の子どもたちの居場所づくり事業として、昨年度4年振りに実施した夏休み寺子屋教室事業を継続実施するとともに、放課後子ども教室事業として英語教室、森のび教室、また新たな事業として毎週水曜日の放課後、ボードゲーム（例えば、カードやパズル）を使って集中力や判断力を身に付けるための「ともだちラボ事業」を実施します。

● 地域振興課と連携して、後期課程の生徒（中学生）を対象に、学生団体まといの協力によるオンラインを活用した学習支援事業「地域未来塾」を実施します。

● 社会教育関係では、文化活動事業として公民館教室を継続実施するとともに、文化展開催の充実を図ります。また、歴史民俗資料館で所蔵及び寄託されている古文書等を適切に整理保管するため、引き続き奈良女子大学と連携して資料の分析・整

理・保存事業を行っていきます。

●人権教育では、奈良県市町村人権・同問題啓発連協や、下北山村人権教育推進協議会と連携して、人権教育の推進に取り組んでいきます。

●社会体育関係では、歩け歩こう大会やソフトバレーボール大会等のスポーツ推進委員活動を始め、高齢者グラウンドゴルフ大会の開催や、奈良県が主催する市町村対抗子ども駅伝大会への参加等、村民の全世代を対象に健康生きがいづくり事業を実施します。

◆特別会計・企業会計関連では

●国民健康保険特別会計については、「同じ所得、世帯構成であれば、県内どこに住んでいても保険料水準が同じ」を目指して県内保険料が統一され、それに基づき本村の保険税も計上しています。また歳出では、被保険者数の減少に伴い、保険給付費で昨年度より12.3%減の8,306万4千円の計上となっています。

●国民健康保険診療所特別会計では、下北山村国民健康保険診療所移転新築工事を令和6年度及び令和7

年度の2カ年計画で着工し、重要な医療施設（内科・歯科）として維持運営を図り、村民の皆様が安心して生活できるよう努めます。

●介護保険特別会計では、村内で生活する全ての高齢者の方が、生き甲斐を持って安心して生活できる環境づくりを目指します。保健事業と介護予防の一体的な取り組みとして、リハビリ教室と各老人クラブが実施している風船バレーを組み合わせ介護予防教室の充実、及び各公民館サロンの支援強化を図り介護予防に努めます。

●後期高齢者医療特別会計については、2年に1度の保険料改定が行われるため、昨年度より5.6%増の1,297万5千円で計上しています。

●簡易水道事業会計では、令和4年度から計画しております池原浄水場の補修工事に係る予算を計上しております。また、簡易水道特別会計については、今年度から法適用の企業会計を導入することとなります。

副村長退任のご挨拶



田 川 伸



副村長退任に当たり、村民の皆様
に一言ご挨拶を申し上げます。

この度、副村長の職務を退任することとなりましたことを深い感謝の意を持ちましてご報告申し上げます。

平成28年4月から2期8年間、村の発展と繁栄に向けて精一杯努めて

まいりました。皆様とともに達成した様々な仕事に誇りを感じておりますとともに、これら全てが皆様のご支援ご協力の賜物であったものと心から感謝致しております。

この8年間、私は皆様の期待に応えるために、最善を尽くすことを心がけました。地域の皆様、行政関係者、そして共に働いた皆様の支えがなければ、私の任期も無事に終えることはできませんでした。

退任後も、村の発展と住民の皆様の幸福を願い、微力ではございますが様々な面において誠心誠意お手伝いさせていただきますと考えております。今後とも引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりますが、この8年間の貴重な経験と私に携わってくださったすべての皆様とのご縁に對しまして深く感謝申し上げます。甚だ簡単ではございますが退任のご挨拶とさせていただきます。

心からありがとうございます。

第19回市町村対抗子ども駅伝大会開催

チーム全員で想いをつなぐ

3月2日(土)、榎原運動公園(榎原市)において「第19回市町村対抗子ども駅伝大会」が開催されました。

県内38市町村の小学5・6年の児童278名が参加し、男女3区間ずつの計6区間(9,780M)を走る駅伝の部と、周回コース(1,630M)を走り時間を競うタイムトライアルレースの部が行われました。

下北山村は、5・6年生が駅伝とタイムトライアルレースに参加しました。沿道で見守る観客たちの大きな声援を受けながら、最後まであきらめずに一生懸命走る姿は、保護者の皆様や応援に駆けつけた方々に大きな感動を与えてくれました。

駅伝の結果は、35チーム中30位(タイムは43分10秒)で村の部では8チーム中4位でした。全員が練習時のタイムを大きく上回り、チーム全体が最後まであきらめることなく、タスキをつなぎました。

このような大きな大会の中で走れたことが、貴重な経験となり、そして良い思い出になったことと思います。

放課後、駅伝大会に向けての練習をご指導くださいましたスポーツ推



進員の方、また、応援に来てくださいました学校の先生方、保護者の皆様本当にありがとうございました。



3/7(木) 10(日) 作業道見学会・開催しました!

総勢43名+犬2匹
ご参加いただきました

今回は森づくり協力隊 谷内さん・長柄さん・金原さんが開設した作業道と協力隊 OB 森のび 安井さんが開設中の作業道を見学した後、村内の作業道のある現場や森の理念についてもお話しました。



作業道は、間伐をした時の原木を安全に運び出すための道。森を管理・整備する時だけでなく、今回のように皆さんと一緒に森を歩くこともできる「森と人とをつなぐ場」にもなります。世代はいろいろ、最年少は9ヶ月の赤ちゃん! 4歳と1歳9ヶ月の姉弟は自分でしっかり歩く歩! 70代、80代の方々からは昔の山のお話を聞けたりと森への理解が深まりました。森のび教室の時に小学生達がつくった歩道をワクワクしながら歩いたり、2トントラックが原木をのせて作業道を走る姿も見ました。「村に住んでいても初めての体験だった」「作業道を作っているところも見てみたい!」など、今後も皆さんの声を活かして森と人を近づける機会をつくりまします。ぜひ、ご参加ください。ご参加いただきありがとうございました!

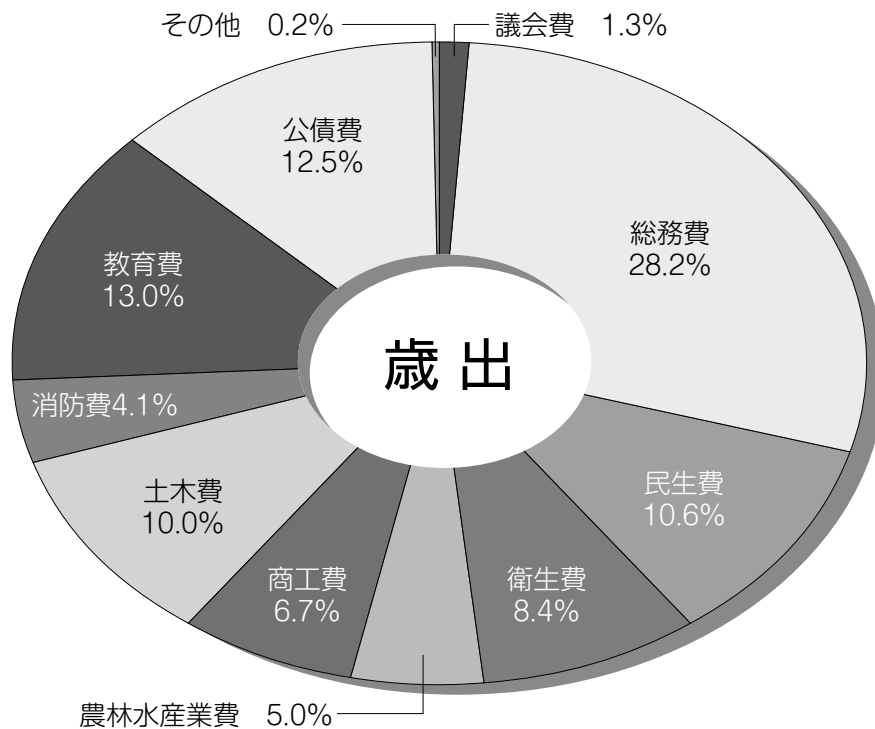
詳しい様子は協力隊 WEBでも「下北山村 森づくり」で検索



8,432万3千円(対前年度比3.6%減)

6年度当初予算の概要は次のとおりです。

円(対前年度比10.2%減)



一般会計(歳出・目的別)

(単位:千円)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合 計
31,506	666,648	250,232	198,757	117,442	159,348	237,399	95,607	307,411	294,550	4,100	2,363,000

その他の内訳

労 働 費	予 備 費	計
100	4,000	4,100

一般会計(歳出・性質別)

(単位:千円)

人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合 計
442,732	368,842	20,503	36,962	243,217	685,288	294,550	25,220	0	580	241,106	4,000	2,363,000

基金の状況 (一般会計分)

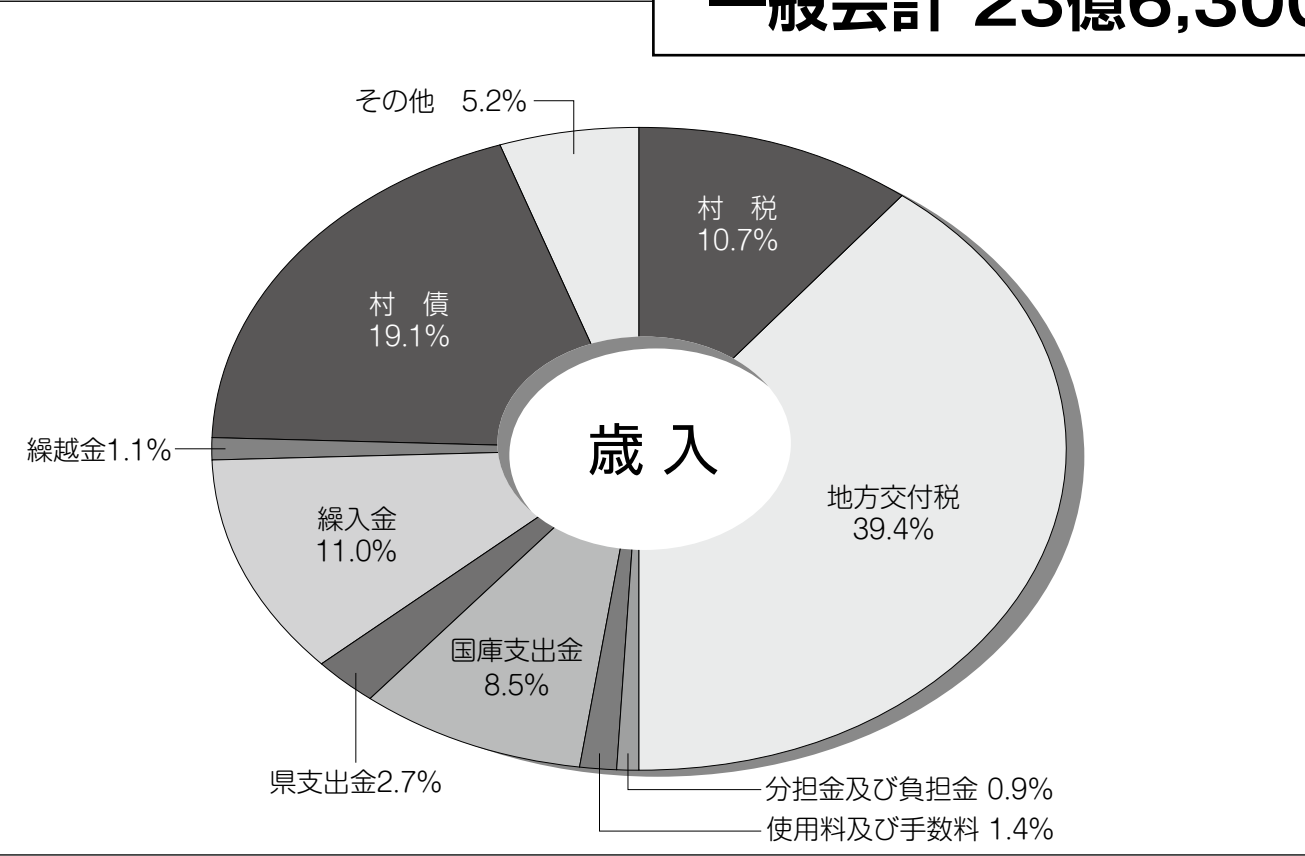
(単位:千円)

基金の名称	令和5年度末現在高(見込)	令和6年度末現在高(見込)	基金の名称	令和5年度末現在高(見込)	令和6年度末現在高(見込)
財政調整基金	1,558,482	1,443,262	公共施設基金	43,321	42,222
減債基金	145,024	142,881	消防団員特別出動等基金	61,666	61,988
庁舎建設基金	115,000	2,002	漁業施設基金	4,175	2,376
高齢者福祉施設管理運営基金	258,249	255,308	その他	255,251	256,580
			計	2,441,168	2,206,619

令和6年度 当初予算 総額31億

3月定例議会において承認された、令和

一般会計 23億6,300万



一般会計（歳入） (単位:千円)

村 税	地方交付税	分担金及び負担金	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	繰入金	繰越金	村 債	その他	合 計
253,242	930,000	23,083	33,271	200,963	63,743	259,783	25,000	451,100	122,815	2,363,000

その他の内訳

地方譲与税	交 付 金	財産収入	寄 付 金	諸 収 入	合 計
45,062	27,046	13,394	21,001	16,312	122,815

※交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金

特別会計 事業会計 8億2,132万3千円 (対前年度比22.1%増)

(単位:千円)

	国民健康保険	診 療 所	池の平公園	スポーツ公園	介 護 保 険	後期高齢者	簡 易 水 道	合 計
令和6年度	129,627	286,224	13,244	48,091	220,785	24,984	98,368	821,323
令和5年度	149,277	125,485	14,093	45,637	222,892	24,616	90,735	672,735
前年度比増減額	▲ 19,650	160,739	▲ 849	2,454	▲ 2,107	368	7,633	148,588
前年度比増減率(%)	▲ 13.2	128.1	▲ 6.0	5.4	▲ 0.9	1.5	8.4	22.1

※令和6年度より簡易水道特別会計は事業会計に移行

下北山エクステンションセンターが開所!!

～大学生の活動拠点ができました!～

昨年11月に、上桑原の『つちのこパーク(旧保育所)』の一室に【下北山エクステンションセンター】が開所しました。

今後、地域と奈良国立大学機構（奈良女子大学、奈良教育大学）との相互の教育の場・研究・事業創生の地域拠点として活用されます。

先月3月2日には、資料館との共同研究に携わっている奈良女子大学の学生さんがエクステンションセンターに来られ施設内を見学されました。今後も多くの学生が来られることを期待しています。



2023年4月号の広報でも紹介していただきましたが、改めまして浦向在住の鈴木靖子です。村と大学とを繋ぐ役割として、基本、水曜日（午前）、金曜日1日、下北山エクステンションセンターに在籍しておりますので、気軽に足を運んで下されば嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

天候に恵まれた3月17日（日）、教育委員会・スポーツ推進委員会主催による「歩け歩こう大会」が3年ぶりに開催され、スタッフを含む12名が参加しました。

今回は、鬼ヶ城センターをスタートし、熊野古道松本峠登り口の西口から東口へ行き、そこから少し戻り鬼の見晴らし台へ向かいそこから桜の道を下り鬼ヶ城センターへ向かって歩くコースでした。

熊野古道松本峠では、約1時間石畳の道のりを歩き、休憩ポイントの熊野古道松本峠東屋では広大な七里御浜を望むことができました。

鬼の見晴らし台では太平洋を一望でき、そこで昼食後に記念撮影



し、帰り道に桜の道を通ると桜の芽が少しずつ顔を出していました。その後、鬼ヶ城周辺の自由散策で千畳敷や岩場の歩道を歩く参加者もいるなど世界遺産を満喫することができました。





ふるさとCM大賞NARA2024

「下北山スポーツ公園」と「つちのこ」を掛け合わせ制作した作品が 審査員特別賞を受賞しました！

奈良県内の市町村が30秒の動画でふるさとの良さをPRする「ふるさとCM大賞NARA2024」の審査会が2月17日（土）に奈良テレビ放送本社にて行われました。本村は、国道169号線の通行止めの影響によりリモートで出演することとなりました。

第3回目となった今回は、県内の25市町村がエントリーし、4人の審査員がすべての市町村のCMを見て、情報性、独特性、表現性などから総合的に点数をつけ審査を行った結果、グランプリは宇陀市、準グランプリは生駒市、協賛社賞（3位）は川上村、審査員特別賞は御杖村と下北山村、奈良テレビ賞は川西町が受賞しました。



2024年 結果



— 各 賞 —

グランプリ	スポット放送年間 200回
準グランプリ	スポット放送年間 100回
協賛社賞	スポット放送年間 50回
審査員特別賞	スポット放送年間 30回
参加賞	上記入賞以外の作品に スポット放送10回

※奈良テレビ賞は参加賞に加え「ゆうドキッ！」への出演
※全作品を奈良テレビ公式YouTubeチャンネルに1年間掲載

下北山村ふるさと納税 カヤックが新規返礼品として登場！



皆さんこんにちは！桜が満開の時期になりましたね。

さて、下北山村ふるさと納税に新たな返礼品が登場しました。

七色ダムで初めてのレンタルカヤックがBASSING-ROADで体験できます！

この時期のカヤックはきれいな桜の景色が楽しめます。カヤックでしか行けない場所や風景を見て思いっきり

遊んで楽しめます！

ふるさと納税担当：八塚



暮らしの
おすそわけ

奈良県下北山村ふるさと納税



令和6年2月分のふるさと納税実績

寄附件数 33件

寄附金額 473,000円

ご協力いただきました皆様

ありがとうございました。



下北山村ふるさと納税 SNS、
ポータルサイトのリンクはコチラ



地域振興課からのお知らせ

学生団体まとい 地域未来塾を開催！

「学生団体まとい」は慶應義塾大の学生を中心に下北山村と首都圏の大学生をつなぎ、村に貢献することをテーマに活動しています。令和元年に空き家を改修し、移住交流体験施設むらんちを作りました。令和5年度は、村の中学3年生向けの受験対策授業や東京のイベントで特産品を販売し、たくさんの人に下北山村を知ってもらう活動をしました。中学3年生向けの受験対策授業では、令和5年10月からビデオ会議システムを使ったオンライン授業と令和6年2月27日～3月4日に村で対面授業や交流を行いました。授業を担当した大学生メンバーからは、村を離れる中学生に向けた応援のメッセージが送られました。



村の情報をインターネットなどでお届けしています！

きなりと

「きなりと」は、村の様々な情報を掲載しているホームページです。素敵な村の風景写真と共に、観光、宿泊、村の取り組み等がご覧いただけます！また、日々を読むコーナーでは、村民や村外の方が執筆した文章を掲載しています。村の魅力が詰まった「きなりと」をぜひご覧ください！



巽正文さんの「祖霊になりたい」はこちらからご覧いただけます！



ラジオ番組

「きなりと★しもきた」は、村の観光やイベント情報などを役場担当者とFMやマトのラジオパーソナリティが生放送でお届けするラジオ番組です。（毎月第4木曜日に放送予定）過去の放送分を村公式YOUTUBEでお聴きいただけます！



YOUTUBE

「下北山村公式YOUTUBE」は、村の観光やイベント、特産品など幅広い情報を動画で紹介しています。ぜひご覧ください！





協力隊と支援員のつづき

その119

今月号は村島が
担当します。



BIYORI・ふるさと納税担当の村島です。おかげさまで4月末に任期満了となります。

下北山村に初めて来たのは2020年10月。宿泊型転地療養サービス“ムラカラ”で2泊3日、体験宿泊しました。翌11月末から利用を開始して、自身のうつ病に向き合う日々。村の自然に癒やされ村民さんとあたたかい交流をしていくなかで体調が回復しました。

「村に恩返しをしたい」と協力隊になることを決めました。

21年5月着任から現在まで、充実した3年間でした。協力事業者さんと返礼品を増やし、寄附金額をあげることができました。事業者さんの困りごとをサポートし、システム管理やページ作成。商品撮影し文章を考え、全国にPR。たくさんチャレンジさせていただいて、いっっぱい「おおきんの～」をもらえて幸せです。

いつも協力してくださる事業者さん、応援してくださる村民さん、ムラカラの方々、南村長はじめ役場（特に地域振興課・総務課）の職員さん、協力隊のみなさん、ふるさと納税・BIYORI担当 上平俊さんのサポートのおかげでこの節目を迎えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは集落支援員として、お仕事を継続させていただきます。みなさまいつもありがとうございます。今後も村への恩返しは続く……

資料館だより —奈良女子大学との共同研究のご報告—



昨年9月に奈良女子大学の先生と学生さんが来村し、歴史民俗資料館所蔵の古文書を整理してくださいました。連載企画として、先生と生徒さんの寄稿文を掲載させていただきます。

連載企画 第5回 奈良女子大学 寺岡伸悟 教授

奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所所長、同文学部教授 および、同大奈良カレッジ連携推進センター地域実践部門長

私は、奈良女子大学と奈良教育大学と法人統合してできた組織で、大学と地域の連携の世話人をしています。下北山村はその連携のモデル地域のひとつとして重要な位置づけで、いろんな分野の大学教員と下北山の方々との間でいくつもの共同研究や教育、地域貢献プロジェクトが動いています。この歴史民俗資料館との共同研究もまさにその一つです。資料を見ていく中で、奈良県の他地域とは異なる下北山の人・モノ・情報のつながりの特徴が垣間見えてきました。大和川流域にあり大阪・堺とのつながりが深かった奈良盆地、県中部を西に横断して紀ノ川となる吉野川流域などと、熊野川流域である北山郷の流通や文化の違いが、資料から感じられます。大変おもしろい・特徴的な地域であり、それは学習・研究の対象としてはもちろん、地域の魅力発信の「資源」として見るができると思います。地域の魅力を発信するためには、そこを「深堀り」することが大切です。そのためにも、歴史民俗資料館の整理、所蔵資料の評価、活用のためのデジタル化などは未来志向の価値を持つ作業だと思います。

最後になりますが、他の研究メンバーや学生と同様、私も、下北山村の雰囲気大好きになった一人です。次の訪問が楽しみで仕方がありません。

住宅活用促進事業補助金のご案内

50歳未満の方の移住・定住促進、空き家の活用促進を目的に、村内で新築、空き家を購入・改修する費用の一部を補助します。本補助金の申請をお考えの方は、地域振興課までお問い合わせください。

★補助金の交付条件

- ① 50歳未満の方で10年以上村に定住する意思のある方
- ② 下北山村空き家バンクへ登録されている物件
- ③ 村税等に滞納のない方
- ④ 本補助金の交付を受けていない方
- ⑤ 本補助金の交付を受けていない物件
- ⑥ 三親等以内の親族から譲渡または賃借する物件でないこと
- ⑦ 不動産業等を営まない方



村のホームページからも
補助金情報をご覧いただ
けます。

	補助率	補助上限
新築補助	新築費の10%	単身・夫婦世帯100万円、子育て世帯200万円
賃貸改修補助	改修費用の50% (50万円以上の改修)	100万円
物件取得補助	取得費用の50%	単身・夫婦世帯100万円、子育て世帯150万円
空き家改修補助	改修費用の50%	単身・夫婦世帯100万円、子育て世帯150万円

住宅家賃助成金のご案内

50歳未満の方の移住・定住促進を目的に、村営住宅または民間賃貸住宅等に入居している方に対し家賃の一部を助成します。本助成金の申請をお考えの方は、地域振興課までお問い合わせください。

★補助金の交付条件

- ① 本村に住所を有する50歳未満の方
- ② 村営住宅または民間の賃貸住宅等に入居している方（親族が管理している物件、会社の社宅・寮は対象外）
- ③ 世帯全員が下北山村に納付、納入すべき税金および使用料等を滞納していない方
- ④ 生活保護法による保護を受けていない世帯に属する方

▼次の方が世帯に属する場合は助成金の対象になりませんのでご了承ください。

- ① 国家公務員法に規定する職および地方公務員法に規定する職に属し、住宅手当を受給している方
- ② 下北山村一般職の職員の給与に関する条例に規定される住宅手当に準じた手当を受給している方

助成金額	$(\text{家賃の月額} - 10,000\text{円}) \div 2 = \text{助成金額}$ ※100円未満切り捨て
支給時期	申請のあった日の属する月からその月の属する年度末(3/31)まで、4半期毎に支給します。継続して助成を希望される方は、毎年度申請が必要になります。

助成金の申請方法


助成金交付申請書に記入の上、身分証明書、賃貸借契約書、家賃支払いの証拠書類等を添付してご提出いただきます。申請をされる方は、地域振興課までお越しください。

— お問い合わせ —
地域振興課 ☎07468-6-0001

後期高齢者医療保険料率の算定について

◎令和 6 ・ 7 年度の保険料率について


後期高齢者医療制度は、皆さんの保険料のほか、現役世代からの支援金と国や県、市町村が負担する公費によって運営されています。
後期高齢者医療制度では、財政運営期間を 2 年間としており、この期間の医療給付費等の財源に充てるため、次のとおり保険料率の改定を行いました。

(現 行) 令 和 4 ・ 5 年 度			(改 正 後) 令 和 6 ・ 7 年 度	
・ 均 等 割 額	5 0 , 5 0 0 円		・ 均 等 割 額	5 1 , 5 0 0 円
・ 所 得 割 率	9 . 9 3 %		・ 所 得 割 率	1 0 . 5 5 %※

※基礎控除後の所得58万円以下の被保険者は10.06%（R 6 年度のみ）

◎保険料賦課限度額の改定

令和 6 年度から国の基準に合わせて保険料賦課限度額の改定を行いました。
これにより所得割率が抑制され、中間所得者の負担軽減が図られています。

・ 一 人 当 た り 上 限 額			・ 一 人 当 た り 上 限 額	
	6 6 万 円			8 0 万 円※

※障害認定を除いて、R6.4.1以降に資格取得した被保険者以外等は73万円（令和 6 年度のみ）

◎保険料の軽減について

- 【保険料均等割額の軽減】
世帯の所得状況に応じて次のとおり均等割額は軽減されます。
- 65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定されます。
 - 軽減判定は 4 月 1 日（ 4 月 2 日以降に新たに加入した場合は加入した日）の世帯状況で行います。

対象者の所得要件 (同 一 世 帯 内 の 被 保 険 者 と 世 帯 主 の 総 所 得 金 額 等 の 合 計 額)※1	均等割の軽減割
	令和 6 ・ 7 年度
基礎控除額(43万円) + 10万円 × (給 与 所 得 者 等※2の 数 − 1) 以下	7 割
基礎控除額(43万円) + 29.5万円 × (被 保 険 者 数) + 10万円 × (給 与 所 得 者 等 の 数※2 − 1) 以下	5 割
基礎控除額(43万円) + 54.5万円 × (被 保 険 者 数) + 10万円 × (給 与 所 得 者 等 の 数※2 − 1) 以下	2 割

※ 1 軽減の基準となる「10万円 × (給 与 所 得 者 数 等 の − 1)」は世帯主と同一世帯の被保険者に給与所得者等が 2 人以上いる場合に計算します。
※ 2 一定の給与所得がある方または公的年金等の所得がある方



こんにちは。下北山つちのこパークです。

今回は、つちのこパークのルームツアーと題して、施設の紹介をさせていただこうと思います。私たち、つちのこパークは拠点として、上桑原地区にある旧保育園をDIYして活用しています。



玄関に入ると、ツチノコ共和国から寄贈いただいた、つちのこグッズがたくさん！廊下には当時の、つちのこブームを振り返ることのできるパネルの展示もあります。

現在もDIYは進行中で、1月に元々、食堂だった部屋の床張りをしました。その後、スカイウッドさんで作ってもらった机と椅子が到着し、さらに居心地の良い空間に大変身しました。

今後は、ワークショップやイベントなどの会場として活用していきたいと思っています。つちのこパークを使って「こんなことがしてみたい！」「こんな風に活用すれば良いじゃないか」などあればInstagramのDMにて是非ご連絡ください！



つちのこパークの最新情報を随時発信中！





事業者必見！

定額減税説明会（源泉所得税関係）のご案内

「令和6年度税制改正の大綱」（令和5年12月22日閣議決定）に令和6年分の所得税について定額減税を実施することが盛り込まれました。

今後、関係する税制改正案が成立し、施行された場合には、令和6年6月1日以後最初に支払う給与等につき源泉徴収を行う際から定額減税を行うこととなりますので、事業者（給与支払者）の方を対象とした説明会を以下の日程で開催致します。

開催日時	開催場所	定員	説明内容	備考
令和6年 4月 5日（金） 14:00 ～ 16:00	吉野税務署 （2F 大会議室） 吉野町丹治 200 番 1	15 名 （要予約）	<ul style="list-style-type: none"> ● 制度解説用動画の上映（約 30 分） <ul style="list-style-type: none"> ・ 定額減税制度の概要 ・ 具体的な事務手続の説明 ● 質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> ※ 途中退席していただいても構いません。 	<p>〔申込方法〕 参加をご希望される方は、国税庁 LINE アカウントから事前予約をお願いいたします。</p> <p>国税庁 LINE アカウントはこちら</p> 
令和6年 4月 12日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 4月 19日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 4月 26日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 5月 10日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 5月 17日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 5月 24日（金） 14:00 ～ 16:00				
令和6年 5月 31日（金） 14:00 ～ 16:00				<p>〔お問合せ先〕 吉野税務署 法人課税部門 ☎0746-32-3385（代表） ※ 自動音声が続きましたら、音声案内に従って、『2』番を選択してください。</p> <p>〔その他参考情報〕 国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」には、各種パンフレットや Q&A を掲載しておりますので、是非ご確認ください。</p> <p>「定額減税特設サイト」はこちらからアクセス</p> 

保健センター からのお知らせ



下北山村の美しい桜が今年も咲いてくれましたね。4月を迎え、新しいスタートをきられた方も多いのでは？この時期は、慣れない環境で体調を崩されやすい方も多いので、十分に気を付けてください。

◎健康スタンプラリー始まる！

本年度も、健康教室や介護予防教室、総合健診などの対象事業に参加頂きますと1回1ポイント（100円相当）のスタンプを進呈します。ポイントに応じて健康グッズや衛生品と交換できます！豪華賞品目指して楽しく健康づくりしてみませんか？

※スタンプカードは保健センターで配布中

◎ヨガ教室

ヨガはストレス発散にも効果があると言われています。青空のもと、開放感あふれるヨガを体験しませんか？

【講師】榎井 紋子先生

【日時】4月24日（水）

午前10時30分～正午

【持ち物】バスタオルまたはレジャーシート、飲み物

【場所】下北山スポーツ公園イベント広場

※雨天の場合、保健センターで実施します。当日、有線放送でお知らせします。

【対象】村内在住の方

【参加費】無料

◎総合健診のお知らせ

総合健診の申込みをお忘れではないですか？がん検診のみの申し込みも承っております。まだお申し込みがお済みでない方は保健センターにご相談ください。

健診は1年に1回、ご自身の健康について考える良い機会ですので、ぜひ受けてください。

【健診日時】5月26日（日）

5月27日（月）

【場所】保健センター

※27日月曜日は午前7時より早期健診を実施。

※日時につきましては後日、申込者に個別に通知します。

◎肺がん（結核）検診について

総合健診の際に肺がん（結核）検診を実施します。65歳以上の方は年に1回の受診が法律で定められています。この機会に受診をお願いします。

願います。

【費用】無料

◎不妊治療費の助成をしています

子どもの出産を希望する夫婦に対し、不妊治療に係る治療費用の助成をしています。

申請には医療機関に記入いただく書類や、領収書が必要です。詳細については保健センターまでお問い合わせください。

◎子宮頸がんワクチン予防接種のお知らせ（キャッチアップ対象）

子宮頸がんワクチンは公費負担での接種期限が令和7年3月末日までと定められています。全接種回数を終えるには、最低でも半年以上かかるため、接種を希望されます方は、お早めに保健センターまでご連絡ください。

【対象者】

平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの方で、村内に住所のある女性。

【期間】令和7年3月末日まで

【申込み・問い合わせ】

保健センター ☎6-00015

下北山村歯科診療所 からのお知らせ

令和6年3月31日をもちまして、これまで下北山村歯科診療所で勤務されておりました、中上佳寿彦歯科医師と、今田光彦歯科医師の奈良県立医科大学口腔外科からの派遣が終了となりました。

先生方には、令和2年度より4年間、村の歯科医療及び歯科口腔保健の推進にご尽力頂き誠にありがとうございました。

令和6年4月より、新しく2名の歯科医師が勤務して頂くこととなり、診察が始まっております。今後ともよろしくお願い致します。

【歯科医師】

依本 眞 光 歯科医師

富田 慶二郎 歯科医師

【診察日】毎週木曜日（祝日を除く）

【受付時間】午前10時～午後1時

（国道169号通行止めの期間は、午前11時～午後1時）

【予約先】診療所 ☎6-0130

駐在さん通信



交通違反・交通事故には 気をつけて！

現在、国道169号上池原の土砂崩落により通行止めが継続中です。広域で迂回する際は長時間・長距離の走行に十分注意して事故防止をお願いします。

これから気候が良くなり観光客の乗用車・オートバイが増加してきます。生活道路でいったん大き



な交通事故が発生すれば、長時間の通行止めになる場合があります。

交通事故を起こさない・遭わないために次のことに気をつけてください。

- ・速度を控えて安全な速度で
- ・カーブの手前で十分減速
- ・交差点では必ず安全確認
- ・横断歩行者の安全確保
- ・ヘッドライトの早めの点灯とハイビームの有効活用

また、村内では動物との衝突事故も多く発生しています。動物との事故も、夜間に速度を控えて、ハイビームを有効活用することで事

故を回避できる場合がありますので、十分注意して走行してください。

小さいお子さんのいるご家庭では、出発前にシートベルト・チャイルドシートの着用を習慣づけてあげてください。少しの移動でも面倒がらず、着実に着用してください。

村民の皆さんへのお願い！

奈良県下では、毎日のように振り込め詐欺等の特殊詐欺の不審電



話が相次いでいます。

手口も様々で、実際に被害に遭われている方もいます。

皆様には、特殊詐欺の具体的な手口を知っていただくとともに、家族や親戚、知人の方にも注意を呼びかけていただきますよう、よろしく願います。

また、携帯電話をかけながらATMを操作している方を見かけたら、還付金等の詐欺被害に遭っている可能性がありますので、声かけをお願いします。

皆さんが今すぐにできる防犯対策として、防犯電話を利用する方法があります。防犯電話の活用や、怪しい電話にはすぐ返事せず、ご家族やご近所、警察に相談を！

警察官募集中！

令和6年度警察官採用試験の募集が開始されています。

第1回目の試験の受付期間は4月12日午後5時までです。受験資格などの詳細について知りたい方や、ご家族・知り合いの中で警察官を目指されている方、チャレンジしてみようという方がいたらぜひ駐在所までご連絡ください。

てんいち先生



「遺言の日」記念無料法律相談

【日 時】

2024年4月15日(月)

午前10時～12時 午後1時～3時

【場 所】

奈良弁護士会(奈良市中筋町22番地の1)

相談時間1人30分間 先着16名

【相談内容】

相続遺言に関することに限ります。

【予約受付】

4月1日(月)～4月12日(金)

電話予約(奈良弁護士会 ☎0742-22-2035)で先着順

受付時間: 平日午前9時30分～午後5時

「憲法週間」記念無料法律相談

【日 時】

2024年5月8日(水)

午前9時30分～12時 午後1時～3時30分

【場 所】

次の2ヶ所で実施します。

・奈良弁護士会(奈良市中筋町22番地の1)

相談時間1人30分間 先着20名

・経済会館(大和高田市大中106-2)

相談時間1人30分間 先着10名

【予約受付】

4月1日(月)～4月26日(金)

電話予約(奈良弁護士会 ☎0742-22-2035)で先着順

受付時間: 平日午前9時30分～午後5時

令和6年度奈良県広域消防組合 消防職員採用募集案内「前期」

奈良県広域消防組合では、令和7年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

1 募集区分

大学区分・短大区分・救命士区分

2 募集案内詳細について

令和6年5月上旬ホームページにて掲載予定

(URL: <https://www.naraksk119.jp>)

3 問い合わせ

橿原市慈明寺町149番地の3
奈良県広域消防組合消防本部
人事企画課 人事係

(☎0744-20-11119)

ご卒業・ご卒園おめでとうございます



後期課程（9年生）

- 上田 百恵 さん ●田中 絵菜 さん
- 中村 風雅 さん

卒業・卒園のシーズンを迎え、下北山小中学校の後期課程（9年生）は3月13日、前期課程（6年生）は3月21日、保育所では3月27日に、それぞれ卒業式・修了式・卒園式が行われました。

4月から新しい学校生活が始まりますね。不安や戸惑いもあると思いますが、共に過ごした仲間との思い出を胸に、勇気をもって新たな一歩を踏み出してください。

特に、後期課程を卒業された皆さんはこれまで慣れ親しんだこの下北山村を離れ、また親元を離れての生活となり、今までと全く違った環境の中で新しい生活がスタートします。小中学校時代に学んだことを糧にして精一杯頑張ってください。

なお、卒業・修了・卒園された皆さんは次のとおりです。



前期課程（6年生）

- 井奥 湧 さん ●上平 遥仁 さん
- 北 昂 さん ●田中 悠翔 さん
- 仲村幸太郎 さん



保育所

- 森田 朔久 さん
- 山崎 ヘーゼル さん

人の動き

令和6年2月29日現在

先月比

人 口	803人（－ 4）	転入	1人
男	369人（－ 4）	出生	0人
女	434人（± 0）	転出	1人
世帯数	517戸（－ 1）	死亡	4人

発 行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎（代）07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください！



▲村の暮らしを届ける
ウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram